

大井町まちづくり会議
報告書

令和7年2月

大井町

目次

1. 開催概要	1
2. まちづくり会議実施状況	2
(1) 第1回 大井町まちづくり会議	2
①開催プログラム	2
②ワークショップ実施状況	3
③ワークショップ成果物	5
④出席者	11
(2) 第2回 大井町まちづくり会議	12
①開催プログラム	12
②ワークショップ実施状況	13
③ワークショップ成果物	15
④出席者	21
(3) 【参考】若者ワークショップ（まちづくり座談会）	22
①ワークショップ成果物	22

1. 開催概要

(1) 大井町まちづくり会議の目的

「大井町まちづくり会議」は、ワークショップ形式を通じて、まちづくりに従事している各団体、個人のまちづくりに対する生の声を聴き、次の基本計画策定に係る各種検討に活用するとともに、特に、町が重要と考える各種テーマについて知見を有する各団体の方のご意見を伺いつつ、各団体・個人間の取組等の意見交換、ネットワーク創出の契機とすることを目的として、開催した。

(2) 実施日時・概要

実施回数・時期	【全2回】 第1回：2024年11月13日（水）10:00～11:45 第2回：2024年11月26日（火）10:00～11:45
場所	大井町役場3階303・304会議室
計画への反映手法	後期基本計画の現状認識・施策の内容（第1・2回目） 主体別の役割（第2回目）

(3) まちづくり会議対象者

参加対象（全24名程度）
公募町民
町職員
町内団体
町内企業

(4) 実施内容・形式

4つのテーマごとにテーブルを分け、各テーブル5～7人のグループワーク方式で意見交換を行った。

番号	テーマ	現行計画のまちづくりの柱
①	福祉・高齢者生きがいづくり	福祉・健康
②	教育・子ども子育て	教育・子育て・文化
③	自然を活かした交流体験促進・産業振興	農業・商業・工業/観光
④	住みよいまちづくり（防災・交通など）	社会基盤・環境・防災

2. まちづくり会議実施状況

(1) 第1回 大井町まちづくり会議

①開催プログラム

■ 日時

2024年11月13日（水）午前10時00分～午前11時45分

■ 場所

大井町役場3階 303・304会議室

■ プログラム内容

1. 開会・あいさつ（10:00～）

2. ワークショップの説明

3. 自己紹介

4. ワーク「地域の現状と課題の洗い出し」

5. 【ワーク①】大井町について感じたこと

- 各テーブルに配置したテーマについて、現時点で感じていること・まちの課題を語っていただき、ポストイットに記入。

- 内容を分類してキーワードを抽出。

6. 【ワーク②】大井町について感じたこと②

-各1人残してテーブル交換を行い、ワーク①の意見を共有しながら語っていただき、ポストイットに記入。

- 内容を分類してキーワードを抽出。

7. 発表

- 大井町について感じたことを、各テーブルの代表者にて発表。

8. まとめ

9. 閉会

■ 参加人数

23人（内、職員：11人、一般公募：1人、町内団体・企業：11人）

②ワークショップ実施状況

ワークショップのテーマ説明



ワークショップのルール説明



ワークショップの様子



ワーク「大井町の未来を想像しよう」 ワークショップ（1班）



ワークショップ（2班）



ワークショップ（3班）



ワークショップ（4班）



発表（1班）



発表（2班）



発表（3班）



発表（4班）



③ワークショップ成果物

(1班) テーマ「福祉・高齢者生きがいづくり」 ※色付の意見はワーク②にて出された意見です。

分類		内容					
感じていること	元気	外に出て生き生きと暮らしたいお年寄りと静かに暮らしたい(他人と関わりたくない)お年寄りの違い		高齢者の方が元気	農業など、元気に従事されている。高齢、高齢者が多い。	人に対して親切、あたたかい	
	交通	夜道が暗い(外灯が少ない)	歩道がせまく移動が危険(段差の解消?)	交通関連整備	高齢者の免許返納を考えた時に、車がないと不便	買い物など、町内で生活できるインフラ	レストランなどスロープや手すり、高齢者も入りやすくなるとうい
実施したまほうが良いこと	福祉	女性支援の対策課を設置する	高齢者は手厚い子ども対策が手薄				255沿い以外にもお店(コンビニなど)がほしい
	生きがい交流	高齢者と子供たちの交流の場があると良い 昔の話・昔のあそび・おりがみや工作など		生きがいづくり 高齢者の人達から昔の経験を聞き特技を活かしてもらう	高齢者でも元気で活躍できる場をつくる。今までの経験を活かす。	高齢者介護施設へボランティアとして参加する	近所づきあいの大切さ 転居してきた人との交流
	一人住まい	自治会に入っていると近所同士顔がわかるが、最近減ってきているように感じる(高齢の方は自治会の行事が難しい方も)		ひとり暮らしのお年寄りも多く、急な病気、事故などが起きた時心配		災害時の安全確保	おーい元気会 高齢者の交流の場若者もゲストとして参加できる場にする
		ひょうたん祭り ・踊りなど参加 ・見物することで活力もらえる		一人世帯	男性の高齢者一人住まいの引きこもりをなくす	高齢者の一人住まい 外出の機会を増やす	

(2班) テーマ「教育・子ども子育て」

分類		内容						
大井町に 感じていること	良いところ	18歳まで医療費を助成してもらえるのありがたい	中学校が1つしかない	一中なので保護者、子どもの多くが顔見知り	3幼稚園、3小学校があり、自然豊かな町の特色を生かした教育・子育て	園のPTAのつながり	子どものためにボランティアをやる方が多い	ここパトはすごい
	課題	小児科が少ない	駅が遠い 中・高・大の送迎	教育の選択肢が少ない	幼稚園の教育について	自然体験	遊べるような自然がない	公園について
		子どものゲーム時間(スマホ)	子どもの読書	子どもの自転車	地域や人と人とのつながり	田畑の稲わらの煙が気になる		
実施した まわりの 良いこと	早急に実現を	幼稚園や学校の連絡帳かメモのやりとりについて	園や小・中学校の連絡などの電子化を希望	アプリ	手続きのオンライン化			
		駅までの交通整備	通学費の補助	共働き世帯への充実した保育提供	幼稚園の教育について 年長さんの小学校への準備など	保育施設の駐車場が遠い。となりにしてほしい。	湘光園について・トイレ・水場などがほしい有効活用を	安心して使える公園づくり・防犯カメラ・注意書き・意見箱をつくる等
		子どもと高齢者向けイベント化 町民向け→共働き(土・日)家族の難しさ→子どもが行きたいものには参加		自治会について、地区により費用がことなる	自治会の加入率	大井中央エリア 新しい道路など にお店がほしい		

(3班) テーマ「自然や町の特性を活かした交流体験促進・産業振興」

分類		内容						
大井町について感じる	町民含む生活面	比較的子育て支援は充実？	夜の飲食店が少ない	店が多く意外と便利	畑は多いが一枚の面積が小さい	255が混む	車があれば交通の便が良い	ラーメン屋は多い
		新規住民と現存する団体との交流機会が少ない	公共施設が多い	高齢者向けの施設がない	治安が良い	良くも悪くも小さい町		
	自然環境	鳥獣害の被害が大きく自然に対しネガティブに思う人もいます。	都心部から程良い距離 移住先としていいところ	身近に里山の風景が望める	豊かでない自然			
	町その他	ゆるキャラが良い？	ひょうたんまつりに町民が参加しにくい	イベントが多い ひょうたん祭、産業まつり、etc	お金を使うところが少ない	観光する場所が少ない		
実施したほうがいいこと	町民含む生活面	プールが欲しい！(町営)	温泉が欲しい！(町営)					
	自然環境関係	観光資源としての富士山の活用	間伐材を活用したサウナ					
	産業振興(企業)	ラ・レイエス湘南のところのさらなる普及をしてほしい	観光面で大きく資本を入れたい	ビオトピアと上手く連携して活用していきたい	そうわ地域で飲食のできるところがほしい	企業が入ってくることによって振興してほしい。		
	町その他	参加しやすい町のまつりがほしい	アニメとコラボして聖地巡礼！					

(4班) テーマ「住みよいまちづくり (防災、交通等)」

分類		内容						
大井町に いて 感じる こと	交通関係	都計道の早期完成	通勤補助	リモートワーク	町道4号線 渋滞(中屋敷・神山)・狭い(赤坂)	バスが少ない	ニーズが必要	都会との距離 いかんじ 立地はいい
		交通拠点は充実している ・国道・インター ・鉄道(一応)・スーパー		過疎化が進んでいる	新築が出来ない	地元に基づいた 仕事	公共交通 車ない人不便。 高齢者、学生、 etc.	
	防犯	踏切が狭い	道が狭い	緊急車両の入れ る道か	道が暗い	強盗や盗難被害 のリスク	道路ガタガタ	防犯カメラの必 要性
	災害	酒匂川の氾濫	ハザードマップ 共有 防災情報など	相和 土砂崩れ多い (小規模)	大きな災害被害 少ない?見えて ないだけ?	人命にかかわる 被害少ない 津波こない	古い建物倒壊の 恐れ	耐震対策は万全 か
避難所が遠い		一次避難 広域ひなん所考 えてない	ひなん所 ペットの受入	土砂くずれ +倒木の危険	消防団員の減少 イメージが良く ない?大変そ う?	入ってもすぐや めてしまう人も いる。	体験入団あつて もいい。	
実施 まち として 良 い が	交通関係	ニーズを用意す れば利用者増え る?ニーズを知 る必要あり	スポット的でも 送迎の需要にこ たえる体制づく り	農地の維持など	高齢者対策			
	防犯	空き家対策	空き家もんだい	別荘のニーズ?	県外から来る人 ターゲットとし た取組み			

1 班における検討結果

ワークショップ① ワークシート テーマ「福祉・高齢者生活のあり方」

(テーマに関連して) 大井町について感じていること (良いところ・課題など)

「大井町」について感じたこと・取り組むべきこと

元気

- 高齢者の元気
- 元気な人

まちとして実施したほうが良いこと

交通

- 交通の便
- 交通の整備
- バス
- 道路

福祉

- 福祉施設
- 福祉サービス

生活

- 生活の質
- 生活の安定

交流

- 交流の促進
- 交流の場

一人暮らし

- 一人暮らしの支援
- 一人暮らしの環境

2 班における検討結果

ワークショップ① ワークシート テーマ「教育・子育て」

(テーマに関連して) 大井町について感じていること (良いところ・課題など)

「大井町」について感じたこと・取り組むべきこと

良いところ

- 自然環境
- 公園
- 学校
- 図書館
- 子育て支援

課題

- 子育て支援
- 自然環境
- 公園

まちとして実施したほうが良いこと

子育て支援

- 子育て支援施設
- 子育て支援サービス
- 子育て支援の充実

自然環境

- 自然環境の保全
- 自然環境の整備

公園

- 公園の整備
- 公園の活用

学校

- 学校の充実
- 学校の活用

図書館

- 図書館の充実
- 図書館の活用

3班における検討結果

ワークショップ① ワークシート テーマ「自然を活かした交流体験促進 産業振興」

(テーマに関連して) 大井町について感じていること (良いところ・課題など)

「大井町」について感じたこと・取り組むべきこと

産業振興 (企業)

まちとして実施したほうが良いこと

町民生活面

自然環境

町その他

4班における検討結果

ワークショップ① ワークシート テーマ「住みよいまちづくり」

(テーマに関連して) 大井町について感じていること (良いところ・課題など)

「大井町」について感じたこと・取り組むべきこと

交通関係

災害

住みよいまちづくり

④出席者

第1回大井町まちづくり会議 参加者名簿

班	氏名	所属団体	テーマ（1ラウンド目）
1班	石黒 愛子	一般公募	福祉・高齢者 生きがいづくり
	関田 麻衣子	母子保健推進委員	
	金子 勝彦	わかもと製薬株式会社	
	市川 能一	税務課	
	鈴木 彩乃	町民課	
	萩原 浩美	福祉課	
2班	阿部 沙緒理	大井第二幼稚園 PTA	教育・子ども子育て
	藍 希弥子	大井第二幼稚園 PTA	
	渡辺 拓人	総務課	
	南雲 翔	教育総務課	
	荻野 義信	生涯学習課	
3班	小野 美由紀	(一社) 神奈川大井の里体験観光協会	自然を活かした 交流体験促進・ 産業振興
	林中 沙也香	(一社) 神奈川大井の里体験観光協会	
	川野 真司	あしがら大井農園	
	内藤 光	あしがら大井農園	
	横井 伸人	協働推進課	
	竹村 成史	地域振興課	
4班	瀬戸 仁	第一生命テクノクロス株式会社	住みよいまちづくり (防災・交通など)
	友野 秀美	富士ボトリング株式会社	
	内藤 一美	相和地区自治会連絡協議会	
	杉崎 竜也	子育て健康課	
	小野 清楓	生活環境課	
	川口 哲生	都市整備課	

(2) 第2回 大井町まちづくり会議

①開催プログラム

■ 日時

2024年11月26日（火）午前10時00分～午前11時45分

■ 場所

大井町役場3階 303・304会議室

■ プログラム内容

1. 開会・あいさつ（10:00～）

2. ワークショップの説明

3. 自己紹介

4. ワーク「より良い大井町に向けたアイデア」

5. 【ワーク①】できることについて

- より良い大井町実現に向けて自分たちで出来ること、行政にしてほしいことについて話し合ってください、ポストイットに記入。
- 内容を分類してキーワードを抽出。

【ワーク②】プロジェクトについての意見だし

- ワーク①の内容を振まえ、重点的にやってみるべきことについて2個程度プロジェクトとして発表。

6. 発表

- より良い大井町に向けたアイデアを、各テーブルの代表者が発表。

7. まとめ

8. 記念撮影

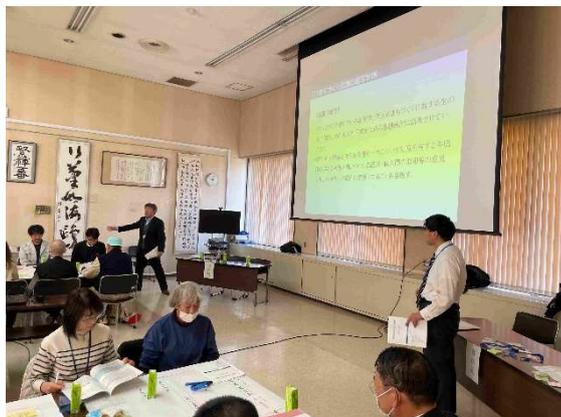
9. 閉会

■ 参加人数

23人（内、職員：10人、一般公募：1人、町内団体・企業：12人）

②ワークショップ実施状況

ワークショップの趣旨説明



第1回ワークショップの振り返り



ワークショップ参加者の集合写真



ワーク「より良い大井町に向けたアイデア」



発表（1班）



発表（2班）



発表（3班）



発表（4班）



③ワークショップ成果物

(1班) テーマ「福祉・高齢者生きがいづくり」

分類		内容							
よりよい大井町を実現するためのアイデア	自分たちができること	づくり場所	誰でもふらっと立ち寄れる憩いの場(駄菓子屋さんの)	空家利用した古民家カフェを造り、高齢者の方々の働く場とする!					
		声掛け支援	集会の頻度 月1~2回	餅つき大会!!	参加がめんどろな気持ちにならないための雰囲気づくり	町などのイベントへの声かけ(参加)	自治会の活動への参加機会の促進		
		移動	四季の里体験での事業に、車の送迎がないと参加できない						
		その他	小さな個展 自治会単位でも趣味の発表会	一人暮らし見守り隊	ひとり暮らしや8050世帯などへ外に出てもらえるとりくみ食事のチケット?	外出をうながして	中学生や小学生の方から、イベントに招待orお誘いするなどで、参加を促す。		
	や支援してほしいこと・行政に	移動	高齢者向け無料タクシー						
		つ生やなきりががりいい	高齢者の活力を生かせるイベント	ひょうたん祭り住民参加イベント 仮装パーティーなど	イベントに参加するお気持ちがあるが、交通不便のためあきらめている方が多い	イベント時の送迎。待機場所を決めて送迎するなど	自治会など地域イベントの実行役・リーダーの育成、研修の充実 アクティブシニア		
		その他	四季の里・未病						
	よりよい大井町を実現するためのプロジェクト		プロジェクト名：地域イベントへのお出かけ支援						
			プロジェクト名： 既存イベントへの参加しやすい環境づくり						

(2班) テーマ「教育・子ども子育て」

分類		内容							
よりよい大井町を実現するためのアイデア	が自分で分るとき	交流	高齢者から大井町の昔話を子どもたちに聞いてもらう機会を	自治会館を活用して町民が集まり楽しめる機会を作る(自治会によって差がある)	社会教育団体として活動を子どもたち参加できるようにしくみ	駄菓子屋がほしい。シルバー人材センターが運営する等	自治会に若い人たちも入ってもらえるように、今までのやり方を見直す	学校間の交流(イベント等)特に中学校は3校から集まる	知り合いがほしい
	行政に支援してほしい・やってほしいこと	交流	土日小さい子どもたちが楽しめるイベントをやってほしい	1歳児教室を集団開催してほしい。手あそび歌ってかいてあったのになかった	観光スポットや集まれる場をもっとできると良い	子どもたちが農業(その他お店など)のお手伝いをする機会を作ってほしい	大学生と連携して子ども向けのイベントをやってほしい	子どもたちが高齢者をいっしょに遊べる場を作ってほしい	子ども参加主体のイベント開催
		施設	図書館の活用(小さい子がいるとうるさくしてしまいそうでハードルが高い)	公園の活用 ・水遊びできる所 ・ボール遊びや自転車が乗れる所 ・防犯カメラの必要など	学童保育(コミュニティクラブ)の入所人数施設の増設	街灯を増やしてほしい!	共働きの人のために土日に子育て支援センターを開館する日を作ってほしい	受け入れ人数を増やしてほしい!	
		情報	学校教育についてもっと情報開示を 例えば 不登校の人数 どんな対応をしているか			町への意見や様々な声を気軽に伝える場があると良い	子育てや様々なサービスなどの情報がわかりにくい	SNSを広める	
		ICT オンライン	生涯学習センターの申し入れ等インターネットの活用による方法に改善してほしい	園のアプリ(休み、登園など)	オンライン手続の整備				
		各団体・幼稚園・学校あり方	幼稚園教育について年長さんの夏休み明けくらいから文字の練習など取り組んでほしい。	PTA教育の在り方負担、ハードルを下げてほしい	インクルーシブ教育 積極的に現在はいっとう学級と支援学級に分かれているができるだけ一つに近づける				
		道路	通学路、せまくて危ない場所もある大井小近くに建設中の広い道路は心配	学童保育の路上駐車について	道路狭くて子どもに自転車で出かせせるのが不安。道路を広くしてほしい				
		その他	子どもの教育相談 窓口では聞かれたくないような場合のための相談室(個室等)がほしい						
よりよい大井町を実現するためのプロジェクト	プロジェクト名：みんなが主役 みんなが集まれる交流の場づくり								

(3班) テーマ「自然や町の特性を活かした交流体験促進・産業振興」

類		内容						
よりよい大井町を実現するためのアイデア	自分たちができること	川や森のゴミなど環境整備	ハイキングや散策する道を整備七滝 etc.	町の観光に推せるスポットを募集して新事業開発	地域就農者と連携して行う交通体験事業の強化			
	支援してほしいこと・行政に	酒匂川等で安全に遊べる場所水遊びができる	農村公園アピール	農村公園の拡大	おおいゆめの里周辺に飲食店誘致(カフェなど)	四季の里周辺駐車場(無料)ネット利用し、アピール	史跡めぐりなど歴史的な場所見つけ出し	ジビエ等お土産開発
よりよい大井町を実現するためのプロジェクト	プロジェクト名：大井町AR体験プロジェクト							
	大井町観光ARツアーアプリ開発 かくれすいっぴー探し			LINEスタンプ 第2弾				
	プロジェクト名：ネイチャーパークプロジェクト(NPP)							
	町 自然公園プロジェクト	地域に協力してもらい、環境整備	地域に町の自然スポットを巡るツアー等行い、知ってもらう。	町の整備した場所で体験事業を実施し地域に環流				

(4班) テーマ「住みよいまちづくり (防災、交通等)」

分類		内容								
よりよい大井町を実現するためのアイデア	自分たちができること	災害対策	災害情報の確保	安否を確認できるため普段から顔の見える近所づきあい	”自助・共助”の意識を持つ	家庭での備蓄	防災訓練の積極的な参加	自主防災の機能強化(災害時に動ける組織に)	自分達の町は自分で守る意識づくり	
			ハザードマップでの危険箇所の確認	自治会への加入	消防団の入団促進	自宅の耐震化・診断・改修	有事の際、避難する所を事前に決めておく			
		防犯	あいさつを通じて防犯対策、顔の見える関係性							
		住環境	町内(自宅)の草刈り							
		交通	道路にでる枝切り(ミラーの妨害してる)	自分のあしは自分で確保	通販活用 でないで済む方法のもさくできない人に向けては町が支援					
	や支援してほしいこと・行政にほしいこと	ゆめバスの時刻設定	定期的なカーブミラーの更新	道路の維持・修繕などを圧倒的なスピードで実施する！！	消防団の報酬UP	空き家調査の実施(管理者・所有者について)情報提供に向けて		町は町で最低限の支援をした方が良い(さいさんとれなくても)		
		通学費への補助	川に木がかかっている場所への対応	自治会のメリット・デメリットを明確にする。※加入していない人は後回しになる		空き家の活用方法の検討	アマゾン等ネットつかえない人への支援			
	よりよい大井町を実現するためのプロジェクト		プロジェクト名：お買いものサポートサービス							
			プロジェクト名：よろずホットライン							

④出席者

第2回大井町まちづくり会議 参加者名簿

班	氏名	所属団体	テーマ
1 班	石黒 愛子	一般公募	福祉・高齢者 生きがいづくり
	菅原 芳子	(一社) 神奈川大井の里体験観光協会	
	金子 勝彦	わかもと製薬株式会社	
	市川 能一	税務課	
	鈴木 彩乃	町民課	
	萩原 浩美	福祉課	
2 班	遠藤 咲希	大井保育園保護者会	教育・子ども子育て
	阿部 沙緒理	大井第二幼稚園 PTA	
	藍 希弥子	大井第二幼稚園 PTA	
	渡辺 拓人	総務課	
	南雲 翔	教育総務課	
	三橋 彩奈	生涯学習課	
3 班	林中 沙也香	(一社) 神奈川大井の里体験観光協会	自然を活かした 交流体験促進・ 産業振興
	川野 真司	あしがら大井農園	
	内藤 光	あしがら大井農園	
	石井 智己	商工会青年部	
	横井 伸人	協働推進課	
	竹村 成史	地域振興課	
4 班	瀬戸 仁	第一生命テクノクロス株式会社	住みよいまちづくり (防災・交通など)
	内藤 一美	相和地区自治会連絡協議会	
	杉崎 竜也	子育て健康課	
	小野 清楓	生活環境課	
	谷 明日輝	防災安全課	
	石渡 大貴	都市整備課	

(3) 【参考】若者ワークショップ（まちづくり座談会）

まちづくり会議とは別に11月17日（日）に開催した町内の中高生を対象とした若者ワークショップの結果について掲載する。

① ワークショップ成果物

テーマ：自然や町の特性を活かした交流体験促進・産業振興

分類		内容						
大井町について	町民含む生活面	とまるところない(ホテル・民宿)	相和の方の店	若い人の買い物(服・雑貨など)	ボールの使える公園	自転車のがのれる公園	買い物できてもショッピングできない	
	自然環境	自然が多い	自然が多い ・山が近い ・ハイキングコースとがある	いい意味でないか	富士山が綺麗に見える！ →距離感活かした観光		おおい自然園	空気がおいしい
		景色	田園風景	稲 ・田植え体験 ・稲刈り体験	バケツ稲くれる			
	町その他	ひょうたんがいろいろなお店にある	大井で強みになる野菜知らない	フェイジョアの体けんある？	小さい子のできる体けん			
実施したまちが良いたこと	町民含む生活面	相和にコンビニほしい	泊まるところをつくる	民宿		・ボール使える ・自転車のれる公園必要		
	自然環境関係	富士山見れるのを活かした観光	景色を楽しむ ・田園 ・ふじ山 ・山					
	産業振興(企業)	ひょうたん事業の活性化	お店増やす ・服 ・場所					
	町その他	体験に行きやすく	高い建物を建てる(景観を守るため)	中央公園の野菜のこともっと知ってもらおう	古い家の内装リノベ(相和とが特に)	古民家リノベ		

テーマ：福祉・高齢者生きがいづくり

分類		内容						
大井町について	元気	おーい！元気に出張でやってる	元気体操(町オリジナル)					
	福祉	以前より介護施設増えた	赤い羽根ぼきん	バリアフリー	学校やしせつのスロープやエレベーター			
	生きがい交流	生涯学習センター各教室	生涯学習機会の充実	わくわくショッピング	移動スーパー	高齢者の一人暮らしの増加	高齢者のしやすい仕事	
	交通	大井小、湘光中のまわりの道せまい	高齢者の外出難しい	役場と駐車場すこしとおい	街灯なくて危ない			
実施したまちが良いたこと	交通	駐車優先マーク	道路と街灯の整備	呼んだら来るタクシー				
	福祉	外出しやすく ・移動手段 ・お手伝いの人	給食はこがとき大変→エレベーター使用はこがやすく					
	生きがい交流	教室発表の場をつくるふやす	高齢者のスキルも若者に伝授	学校で教室ひらくとか？	高齢者の集いの場の確保	地域内で助け合えるように	一人家族集いの場の確保	
	一人住まい	一人暮らしが増えてる→一人でも参加しやすいイベントの開催(一人での参加限定にする)						

